



平成 28 年 4 月 26 日  
九州地方整備局  
2 1 時 0 0 分 現在

全国の整備局から TEC-FORCE が集結し、被災地の支援活動を展開。

～ 平成 28 年熊本地震に関する九州地方整備局の取り組み (第 24 報) ～

## 1. 概要

- 北は北海道から南は沖縄まで、全国の整備局から TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊) 約 400 名が集結し、被災地の支援活動を展開しています。  
道路・砂防・河川などの被災箇所での調査や復旧に向けた取り組みを行っています。
- 熊本港内では、当整備局所有船「海輝」と「海煌」による飲料水の提供を明日 4 月 27 日 (水) 午前 8 時より継続して提供します。
- 三角港では、当整備局所有船「海翔丸」による入浴支援を 4 月 26 日 (火) ～ 28 日 (木) に継続して実施します。
- 熊本市内の被災建築物について、4 月 23 日 (土) から TEC-FORCE が応急危険度判定を地方公共団体や民間の判定士とともに実施しています。

## 2. 本部体制状況

- 災害対策本部 4 月 14 日 21 時 26 分～ 非常体制継続中
- 災害等支援本部 4 月 17 日 9 時 00 分～ 非常体制

## 3. 災害支援等対応状況について

### (1) リエゾン派遣状況<震度 6 強以上を中心>

- ・ 16 市町村：37 名 (26 日 12 時 00 分時点)

【熊本県：3】、【熊本市：2】、【益城町：3】、【御船町：2】、【嘉島町：2】、  
【西原村：2】、【大分県：2】、【大津町：2】、【菊池市：2】、【宇土市：3】、  
【阿蘇市：2】、【高森町：2】、【菊陽町：2】、【南阿蘇村：4】、【甲佐町：2】、  
【山都町：2】  
【産山村：4/18 撤収】、【合志市・宇城市・日田市：4/17 撤収】、  
【和水市・八代市・大分市：4/16 撤収】

- ・ 政府現地対策本部：4 名
- ・ 陸自西部方面総監部：2 名

### (2) TEC-FORCE 派遣対応状況

< TEC-FORCE 約 400 名 (別紙参照) >

# 平成28年熊本地震 TEC-FORCEの活動概要

北は北海道から南は沖縄まで、**全国の整備局からTEC-FORCE約400名が集結し、被災地の支援活動を展開**しています。  
道路・砂防・河川などの被災箇所での調査や復旧に向けた取り組みを行っています。



砂防班による緊急調査



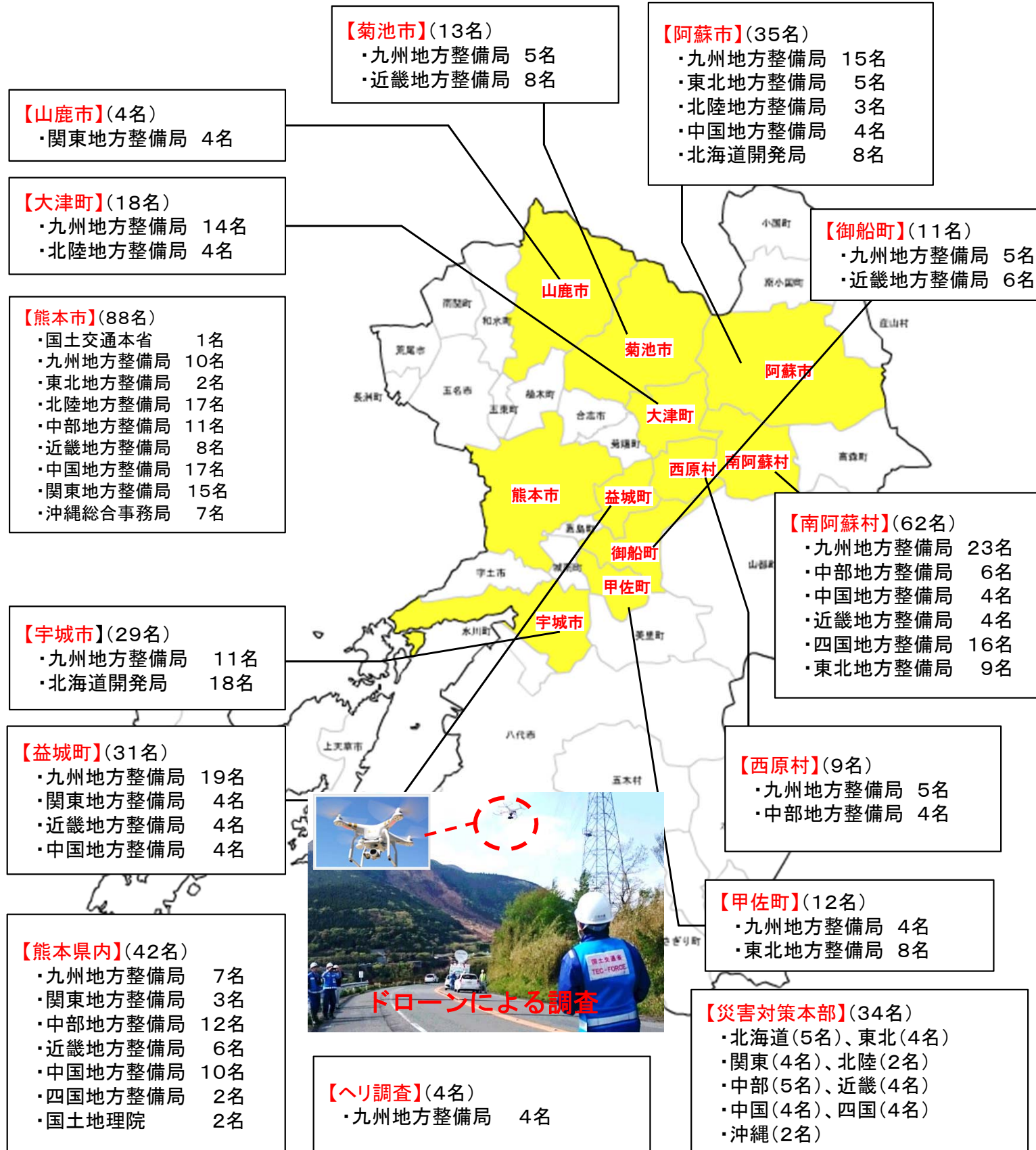
河川堤防を専門家と合同調査



九州地方整備局所有船から飲料水を提供



官庁営繕施設の緊急調査



ドローンによる調査



道路の緊急調査



緊急避難ルートを確認



橋梁の緊急点検



全国のTEC-FORCEが  
応援のため集結

平成28年4月25日現在：総数 約400名

## 4. 防災ヘリの活動状況

### ○はるかぜ号（九州地方整備局）

- ・ 4/16～23 南阿蘇村、竹田m、産山村、菊池、合志市周辺及び九重連山方面被災状況調査  
※国総研、土研、整備局による写真撮影
- ・ 4/24 福岡空港待機
- ・ 4/25 へりんいよる被災状況写真撮影（九重連山方面）10:57～12:10
- ・ 4/26 上空調査及び阿蘇大橋付近垂直撮影8:22～10:04、10:42～12:00、14:02～15:28

### ○愛らんど号（四国地方整備局）

- ・ 4/16～23 道路・砂防被災状況調査及び熊本渋滞調査（本省・国総研・土研・整備局）
- ・ 4/24 福岡空港待機
- ・ 4/25 熊本渋滞調査（植木IC～菊水IC上空）6:43～8:30、9:25～10:38
- ・ 4/26 飛行予定なし

### ○ほくりく号（北陸地方整備局）

- ・ 4/16～23 道路・砂防被災状況調査及び熊本渋滞調査（本省・国総研・土研・整備局）
- ・ 4/24 福岡空港待機
- ・ 4/25 ※天候不良により中止 砂防調査（国総研・土研）
- ・ 4/26 砂防調査（土研）14:00～14:40、15:00～16:00



## 5. ドローン活動状況

### ○ 17～20日 3班8人体制で実施【南阿蘇村】

- ・ 国道57号崩壊箇所への撮影、村の要請による被災箇所9箇所等の撮影・立野川付近の撮影調査（20日）
- ・ （協定業者：22日市道杉生阿蘇線\_崩壊箇所、23日R57号包崩壊箇所調査）

### ○ 23日 1班3人体制で待機【南阿蘇村・首相対応】

### ○ 25日 天候不良により中止 1班・南阿蘇被災箇所等撮影

### ○ 26日 南阿蘇被災箇所 2箇所撮影



## 6. 災害対策機器現地派遣状況

○照明車 合計33台（内稼働中33台）

- ・市町村支援（役場：嘉島、大津、益城、南阿蘇、宇土市2） ■ 5台
  - ・運動公園等（益城、県民総合3、グランメッセ13、阿蘇国道、道の駅大津） 計19台
  - ・被災復旧現場等（緑川堤防復旧） 計11台
  - ・加勢川右岸 9K800、御船川右岸 2台
- ※上記の内、他地整からの応援台数16台（近畿7、中国9）うち8台使用中



災害対策用車両が被災地に集結



照明車による夜間作業支援（益城町役場）

○生活用水等 4台（内稼働中2台）

- ・散水車（グラムメッセ3台）・排水管清掃車（九重町1台）

○バックホウ 13台（内稼働中7台）

○その他 16台

- ・情報収集車 1台
- ・待機支援車 8台
- ・対策本部車 6台
- ・橋梁点検車 1台
- ・路面清掃車 1台

## 7. 防災通信機器派遣状況

○衛星通信車 8台派遣（6台配信）

- ・市町村支援（益城町、南阿蘇村、宇土市） 3台
- ・復旧工事箇所（国道57号） 3台

○Ku-SAT 3台派遣（全て待機中）

- ・グランメッセ熊本 1台
- ・熊本河川国道事務所 1台
- ・熊本河川国道緑川下流出張所 1台



Ku-SAT（衛星通信装置）



南阿蘇村長室にモニターを設置し映像提供

## 8. リエゾンによる被災自治体からの要望等への対応状況

○被災地の調査等

○主な物資支援

・ブルーシート (2,297枚)、土嚢袋 (24,500復路)、飲料水 (2L×15,732本)、パーテーション (132個)

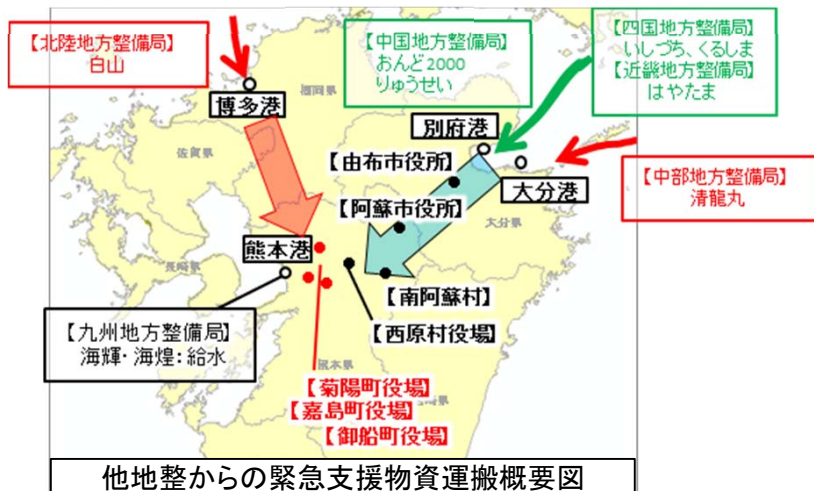
○4月16日15時より、「海輝」、「海煌」により熊本港内フェリーターミナル近くにて、飲料水提供。

(累計 3,275人、累計91,700L ※4月25日19時現在)



→港湾空港からの緊急支援船による物資支援状況

- ・北陸地整：(支援船\_白山) 飲料水約300t、食料、医薬品、衛生用品  
新潟港4/18\_16時15分発→4/21博多港6時50分着\_荷下12:25～
- ・中部地整：(支援船\_清龍丸) 飲料水約150t、ペットボトル約2万本、約2700食、毛布等)  
名古屋港4/18\_10時発→4/20\_大分港7:20着で午後南阿蘇、高森町へ搬入
- ・中国地整：(支援船\_おんど2000、りゅうせい) 飲料水2L×1,542本、約2000食  
呉港→4/18\_14時15分別府港着、広島港→17時30分別府港着(後陸送)
- ・四国地整：(支援船\_いしづち、くるしま) (飲料水3,300本)  
松山港→4/18\_15時00分別府港着、松山港→15時15分別府港着(後陸送)



## 9. 国管理道路の情報

### ○通行止め

- ・ 国道57号 阿蘇大橋地区斜面崩壊 [熊本河川国道]  
 <81k100付近 阿蘇郡南阿蘇村 土砂崩壊>
- ・ 国道210号 日田市天瀬町大字合田～玖珠郡玖珠町大字戸畑 [大分河川国道]  
 <51k280付近～64k640付近>  
 ※落石の感知センサーが異常を示し、落石の恐れがあるため

### 【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部 広報班 中村 信男

電話:092-414-7301(本部直通) FAX:092-481-9210(本部直通)

### 【参考】

#### リエゾン（災害対策現地情報連絡員）

フランス語で『組織間の連絡、連携』の意味。災害時に自治体との連携を密接に図るため、被災した自治体からの情報を待つのではなく、自治体へ直接派遣して被災情報を収集し、災害対策車の派遣など国から自治体への支援や復旧活動を迅速かつ円滑に行えるようにするもの。

#### TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）

##### ■目的

TEC-FORCEとは、大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としたものです。

##### ■主な任務

被災地方公共団体等が行う災害応急対策に対する技術的な支援を行います。

- ①被災状況の迅速な把握
- ②被害の発生及び拡大の防止
- ③被災地の早期復旧